

令和6(2024)年9月

令和6年度 学生生活調査結果

四日市看護医療大学
学生生活委員会

目次

I.	調査実施方法および基本情報	1
II.	調査結果.....	2
1.	環境改善につながった点についての評価	2
2.	現在の学年.....	2
3.	現在の住まい	2
4.	所属学科.....	2
5.	授業時間外での 1 日あたりの平均学修時間(学年別).....	3
6.	1 日あたりの読書時間	3
7.	大学で学んで身についたこと	4
8.	本学を選択した理由(1 年生対象)	5
9.	大学の教育設備、環境について	5
10.	図書館について	8
11.	学生食堂について	9
12.	コンビニについて.....	11
13.	通学状況について	12
14.	課外活動について	13
15.	現在の不安や悩みについて.....	14
16.	保健室の利用について	15
17.	学生相談室について	16
18.	アドバイザー制度について.....	17
19.	ハラスメントについて.....	18
20.	学生支援について	19
21.	経済状況について	20
22.	アルバイトについて.....	20
23.	トラブルやストレスについて	21

2024 年度 学生生活調査 結果まとめ

2024 年度学生生活調査アンケートへのご協力ありがとうございました。今年度も回収率約9割となり、皆さんの学生生活の状況を知ることができたとともに、より多くの声をいただくことができました。結果を分析し、学生生活の充実におけた改善に役立てていきます。
※なお、自由記述欄については内容を一部抜粋・簡略化しております。

学生生活委員会

I. 調査実施方法および基本情報

【調査方法】

調査対象：看護学科1～4年生、臨床検査学科1～4年生の計620名

調査時期：2024年8月23日(金)および9月6日(金)の2日間

(調査協力の機会確保のため、後学期オリエンテーションにあわせ実施)

【基本情報】

1. 在籍数(人)

	看護学科	臨床検査学科	総数
1年生	119	34	153
2年生	105	32	137
3年生	113	41	154
4年生	121	55	176
合計	458	162	620

2. 回収率

	応答数(人)	回収率(%)
2024年度	552	89.0
2023年度※	556	90.8

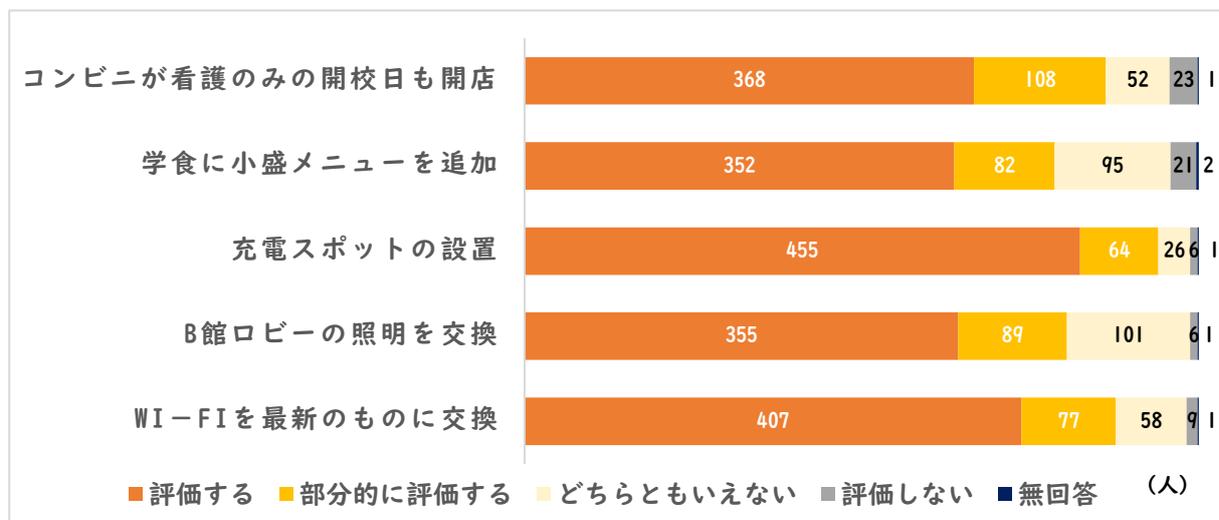
※在籍数612人

3. 学年別回答結果(n=552)

	看護	臨床	無回答	全体	回答率(%)
1年生	107	30	0	137	89.5
2年生	96	30	0	126	91.9
3年生	103	38	0	141	91.5
4年生	108	39	1	148	84.0
合計	414	137	1	514	82.9

II. 調査結果

1. 環境改善につながった点についての評価



【環境改善についてのコメント】

学生生活調査結果から環境改善につながった点についての評価をお聞きした結果、5項目すべてにおいて「評価する」または「部分的に評価する」という結果でした。なかでも「充電スポットの設置」は、「評価する」が8割以上という結果となりました。電子テキスト導入、授業資料等のペーパーレス化により、タブレットやノートパソコンを使用する機会も多くなっています。充電できる設備のあることは、皆さんのよりよい学習環境に貢献しているものと考えています。

今後も、このアンケートがさらなる環境改善につながればよいと思っています。

2. 現在の学年

基本情報 3.参照

3. 現在の住まい

	2024 度	2023 度
実家・親元	478 人	487 人
一人暮らし	67 人	63 人
その他	7 人	6 人

4. 所属学科

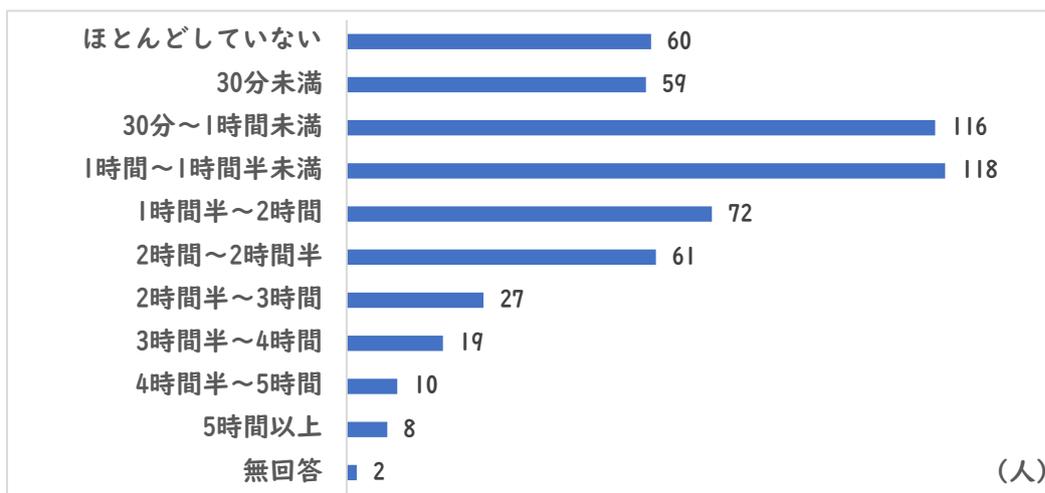
基本情報 3.参照

5. 授業時間外での1日あたりの平均学修時間(学年別)

(人)

	ほとんどしていない	30分未満	30分～1時間未満	1時間～1時間半未満	1時間半～2時間未満	2時間～2時間半未満	2時間半～3時間未満	3時間半～4時間未満	4時間半～5時間	5時間以上	無回答	計
1年生	9	21	40	28	23	10	4	1	0	0	1	137
2年生	21	14	34	34	12	6	5	0	0	0	0	126
3年生	21	17	30	29	16	23	2	2	0	0	1	141
4年生	9	7	12	27	21	22	16	16	10	8	0	148
合計	60	59	116	118	72	61	27	19	10	8	2	552

参考)平均学修時間(全体)

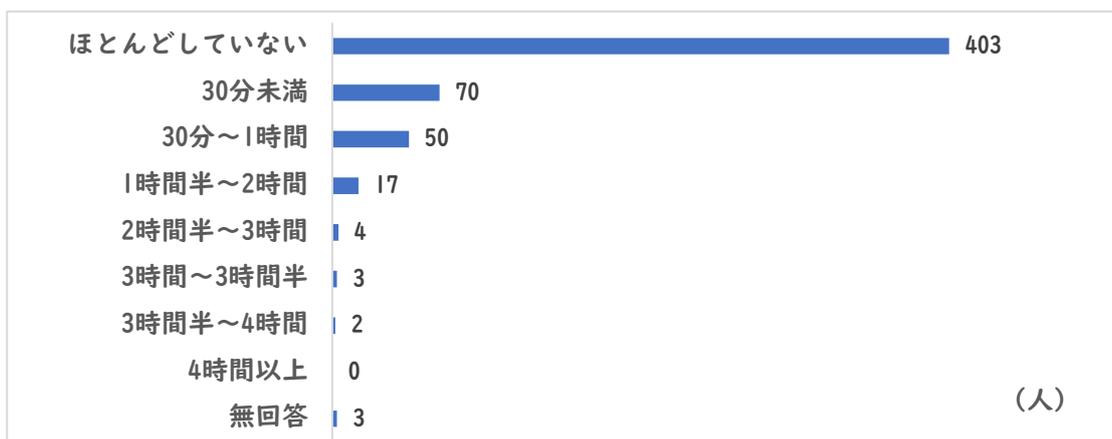


6. 1日あたりの読書時間

(人)

	ほとんどしていない	30分未満	30分～1時間	1時間半～2時間	2時間半～3時間	3時間～3時間半	3時間半～4時間	4時間以上	無回答	計
1年生	87	24	18	4	2	0	0	0	2	137
2年生	90	15	13	3	2	2	0	0	1	126
3年生	100	20	14	7	0	0	0	0	0	141
4年生	126	11	5	3	0	1	2	0	0	148
合計	403	70	50	17	4	3	2	0	3	552

参考)読書時間(全体)

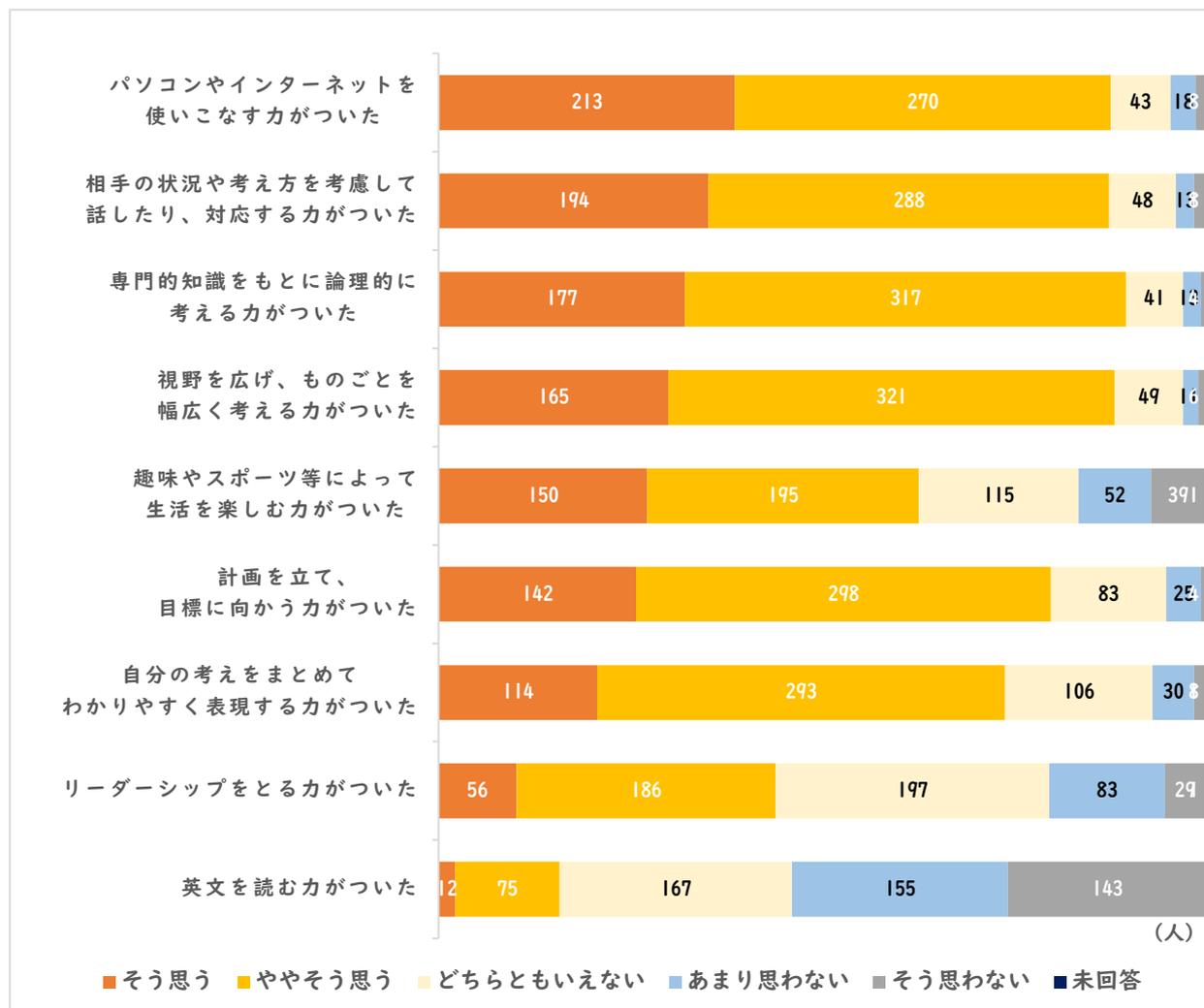


【学修時間等についてのコメント>】

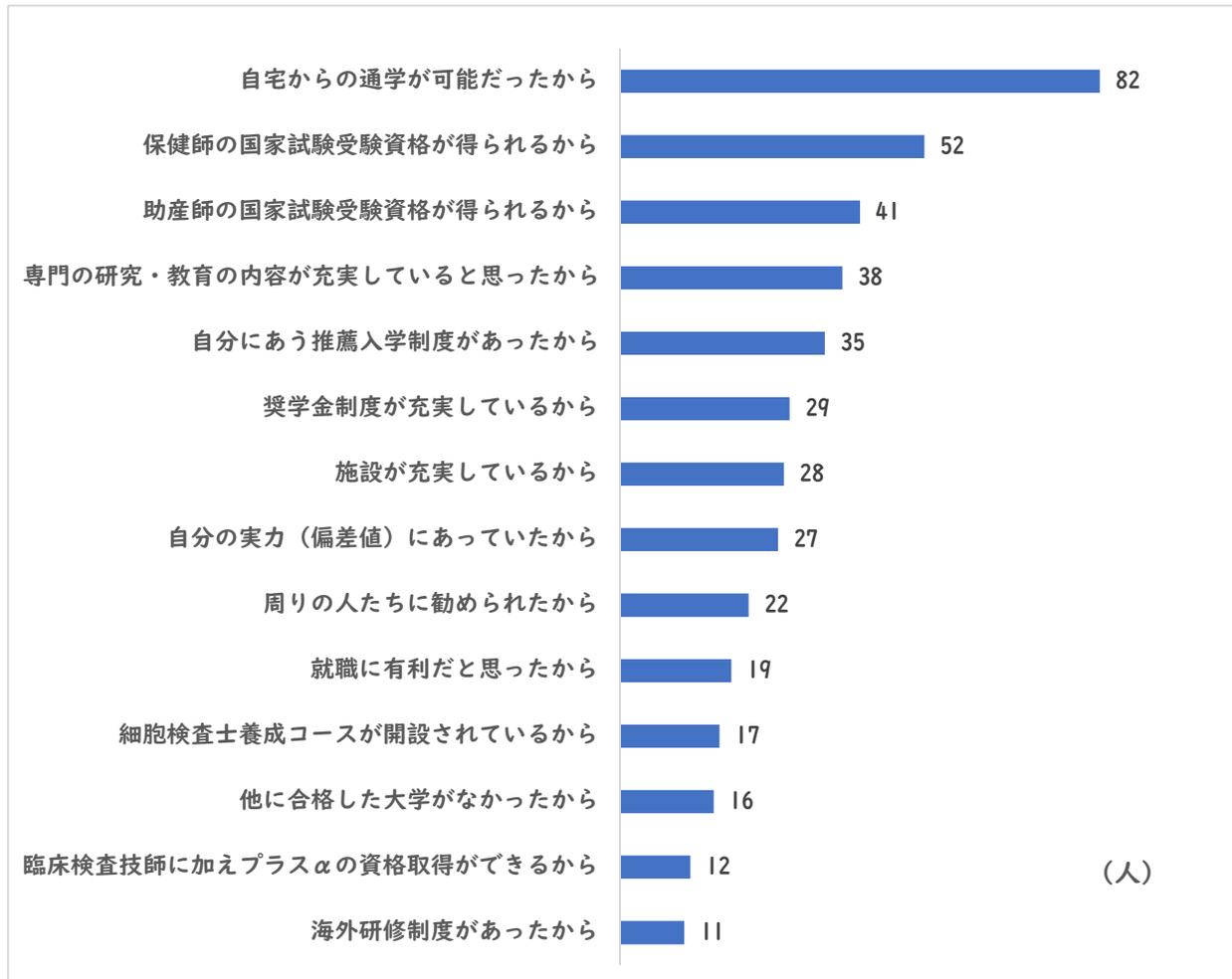
平均学修時間がしっかりとれている方もいらっしゃいますが、約2割の方が「30分～1時間未満」という結果でした。また、約1割の方が「ほとんどしていない」と回答しており、学修時間が不足している方も見受けられます。時間外学習に必要な内容や時間は、シラバスに掲載されています。大学では主体的な学びが必要となります。是非、事前学習に取り組み授業に臨み、受講後は事後学習で理解を深め、学びを積み重ねていきましょう。日々の学修成果が国家試験合格につながります。

1日の読書時間では、7割以上の方が「ほとんどしていない」という結果でした。「読む」ことは国家試験問題の解答にも必要な力といえますし、大学の授業以外の多くのことを学ぶ機会ともなります。週末にまとめて読書をしている方もいらっしゃるかもしれませんが、是非、読書にも関心を向けてみましょう。

7. 大学で学んで身についたこと

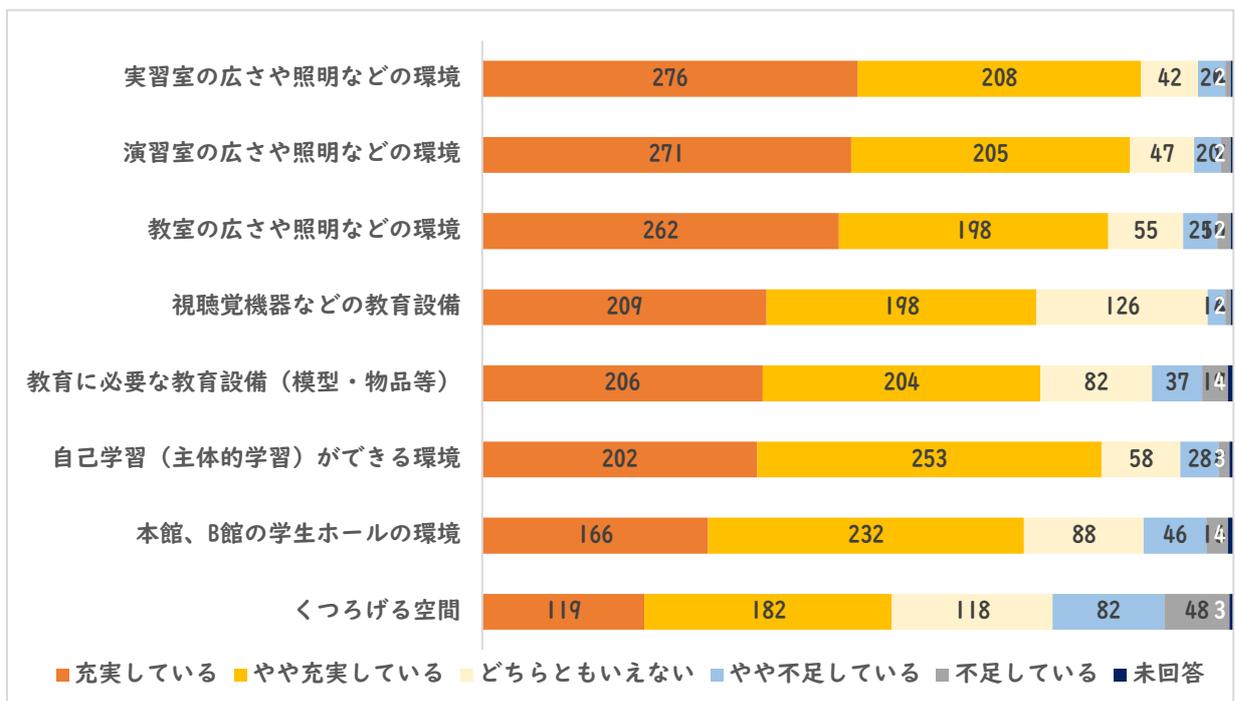


8. 本学を選択した理由（1年生対象）



9. 大学の教育設備、環境について

1) 教育設備についての充実度



2) 大学の設備、環境についての意見

- ・ バス: 本数の増便／本数が少なく定期代と見合っていない／JR 富田駅まで行くバスが特に少なく困る／電車時間に応じた増便／バス待ちで長蛇の列ができるためベンチか屋根が欲しい等
- ・ 学食・コンビニ: コンビニ開店時間の延長／遅くまで勉強する際にコンビニが空いていないため夜ご飯が買えない／遅い時間でも食品を買える場所があれば多少モチベーションが上がる／24 時間のコンビニや店が少ないので勉強のために登学しても不便、食べ物や飲み物、その他用品を買えるようにしてほしい／学食を夏休み期間も営業してほしい／もっと安くご飯を食べられる場所が欲しい
- ・ 椅子・机: 【硬い】B101 や B201 の椅子に長時間座っているとお尻が痛い／腰が痛い／硬い／クッションを敷いてほしい／痛くならない椅子がほしい／クッションをしてもお尻が痛いので椅子を良いものに変えてほしい／2 年生が特に長い講義を受けており、身体にも影響を受ける／2 年生の長時間講義で一時期まともに座れず集中できない時期があった／講義に集中するために改善すべき／臨床実習室の椅子が座りにくい／臨床実習室の椅子が硬くてずっと座っていると辛い、B 館 4 階の椅子が使いづらい
【増加希望】椅子／本館 3 階、4 階エレベーター横ラーニングコモンズに 4 人掛けテーブル／B 館の机
【その他】図書館前学生ホールの椅子を全て統一してほしい／講義室の固定の椅子と机は距離調整ができないため勉強しにくく姿勢が悪くなる／B101、201 の机や椅子が体に合わない／実習室の椅子の高さが調整しにくく手を挟んで怪我をしやすい、急に下がったりして危険／B 館の全ての椅子と机を夜間出入口に一番近い位置にあるものと同じ種類にしてほしい／B 館学生ホールの机を大きくしてほしい／ソファ椅子にしてほしい／B201 の椅子が態勢を変えるたびにギィギィ鳴る等
- ・ その他、教室関係: 時計の設置／授業の座席は自由席がいい、友人と授業を受けたい、目が悪いので前の方に座りたい／列をずらすなどして席を変えてほしい／真ん中後列のモニターが見にくい等
- ・ 勉強・自習スペース: 【増やしてほしい】自己学習スペースの増加希望／勉強できる机と椅子を増やしてほしい／自習空間が少なく、居場所を見つけられない時がある／30C 前などの机はすごくいいが、エアコンが効いていないことがある、スペースはあるのに机の数が少なく使えないことがあり残念／看護学生が多いこともあり臨床検査学生が広々と勉強できない／休憩雑談スペースと勉強場所の区別がついていないような感じがするので自習しにくい時がある／相談しながら自習できる場所が欲しい、グループ課題や教え合いをしたい／各教室が広すぎるので少人数で自習できる教室が欲しい／四日市大学を使えたら嬉しい／立って勉強できる環境があればいいと思う／少なくとも看護に占領されて使う場所がない／静かに自習できる環境が欲しい／少なく勉強しづらい、空きスペースに机や椅子を置いたりして増やしてほしい
【その他】各階学習スペースの照明を明るくしてほしい／ラーニングコモンズの日差しよけ
- ・ 休憩スペース: 【増やしてほしい】サロン Mie のソファ+机のような空間／仮眠室／靴を脱いで足を延ばせるスペース／空きコマの休憩スペース／緑があるなどのリラックス空間／休憩場所／座席数等
- ・ その他、環境について: 【虫関係】看護棟は綺麗なのに B 館がとにかく虫だらけで気になる、授業中にも出て授業がとまる、廊下を歩くだけでダンゴムシだらけなので夏は特に気になる、オープンキャンパスでは看護棟ばかり紹介されたが実際看護棟を使うのは演習だけなので B 館の虫の多さを知っておきたかった／B101 の虫発生率が半端じゃない(蜘蛛、ゴキブリ、カナブンなど)／学生ホールにゴキブリが出る【Wi-Fi】繋げると LINE が送れないので繋いでも送れるよう改善してほしい／学食にも届くようにしてほしい／パスワード入力なしで自動接続できるようにしてほしい／利用可能ポートが 80 と 443 だけだと DNS の名前解決やメールソフトが使えないため、可能な限り別のポートも使えるようにしてほしい【その他】5 限目終了してすぐに授業が閉まってしまうことが唯一不便
- ・ 施設・設備: 【飲食】夕食など用に給湯器を本館や B 館や学生ホールにも設置希望／ウォーターサーバー

がほしい／自販機メニューの増加(パン、おにぎり、アイス、カップラーメン、カロリーメイト、ウイダーインゼリー、サンドイッチ)／2階にも自販機が欲しい【エアコン】本館4、5階の基礎実習室横の学習スペースの空調がいつもついていないから利用しにくい／夕方5時になると消えるシステムを無くしてほしい／本館の廊下もクーラーが効くようにしてほしい／朝早くから勉強できるスペースは必ず冷房をつけてほしい／実習室だけでなく建物全体につけてほしい／授業が閉まった後もクーラーをつけられるようにしてほしい／部屋で温度を調節したい／寒い／暑い／学生ホールは夏暑くて冬寒い【B館】夜は照明が反射して勉強しづらい／照明が白すぎる／本館のようなパソコンと印刷機がある場所がほしい【体育館】改善してほしい【トイレ】本館みたいに全て洋式にしてほしい／もう少し綺麗にしてほしい／最近臭い

- ・ ロッカー：狭い／小さい／実習で荷物をしまうときにカバンの中身を出してからでないと入らない
- ・ その他の施設・設備：【充電環境】充電スポットは一人が占領していると使いづらい、コンセントの方がよかった／充電スポットにコードが欲しい／充電ケーブルが欲しい／スマホやパソコンの充電器を置いてほしい／教室の充電スペースが限られているので各机に充電スペースを設けてほしい／教室や自習室の机自体にプラグを作ってほしい／充電可能スペースがもっと増えたら嬉しい【コピー機】無料で使えるようにしてほしい／印刷が薄い／故障した際に授業に支障が出るためもう少し増やしてほしい／混雑やトラブルで使えないことが多い／B館にも置いてほしい／【その他】自己学習のために他大学のように土日祝日お盆なども大学を開けてほしい／駐車場のタイヤ止めが倒れて釘がむき出しになっているところが複数箇所あり危険／雨が降ると駐車場に大きな水溜りができるので何とかしてほしい／B館の冷房から水滴が垂れてくることがあった／学校の設備がもう少し綺麗だと嬉しい／冬に加湿器がほしい／B館一階の床がぶつぶつして鳥肌が立つので直してほしい／ATMが欲しい／電子マネーで支払える自販機を増やしてほしい／対面で座ることに抵抗を感じるようになって使いにくいので、B館の金魚を戻してほしい／本館からB館への移動が大変で、渡り廊下などが無いいため移動にとっても時間がかかる

【大学の教育設備・環境等についてのコメント】

多くのご意見ありがとうございます。教育設備の充実度に関しては、実習室・演習室・教室の広さや照明などの環境、自己学習ができる環境、教育設備、学生ホールの環境、視聴覚機器など教育に必要な設備に関しても8割以上の方が「充実している」「やや充実」と回答頂きました。大学としましては、学生の方々の希望等をお聞きし、実施可能な限り反映させる努力を続けてまいります。

主な意見への回答

[バスの増便]

運行業者への働きかけによる増発や時刻調整の他、連結バス運行を実現してきており、今後も必要性に応じ大学として最大限努力していきます。連結バスは年度内に更に1台の増便計画も進められています。

[椅子・机]

常に教育環境の整備については、多くの意見を注視しています。令和5年3月には本館教室の椅子を大幅にリニューアルしました。今後も学生の方々からのご意見を含め、学習環境の整備は計画性を持って取り組みを進めていきたいと考えています。

[自習場所拡充]

現在、講義終了後に30A教室及び30B教室を自習の場として開放していますので、図書館やラーニング・コモンズスペース等と併せて活用してください。試験期間中には更に増やすなどの対策も行っています。

【大学の教育設備・環境等についてのコメント(続き)】

[休憩施設について]

くつろぎの場となればサロン MIE や学生ホールなどがあげられますが、本学の規模等に相応な水準を超えるような整備投資は容易ではないこともご理解いただければ幸いです。

[コピー機について]

印刷に関しては、今年度コンピュータ室・コンピュータ演習室のリニューアルを行い、図書館コンピュータ室のプリンターを増設するなど、円滑に印刷ができるように進めています。一方、デジタル教科書の導入を本格化させましたので、印刷に依らない工夫も進めていただければと考えています。

[空調設備(エアコン)に関して]

本学で定められた環境方針の観点に基づき、環境面に配慮をしながら運用をしております。B館のエアコンについては4年間をかけて全面改修を実施し本年度完了したところです。その中で、学生の皆様が快適にお過ごしいただけるような温度設定としており、利用時間に関しても、各スペースの利用時間に合わせた運転時間としています。しかしながら、温度の感じ方は個人差がございますので、調整しやすい服装等でご自身の体調管理に努めるようなご協力もいただけると幸いです。

[無線 LAN について]

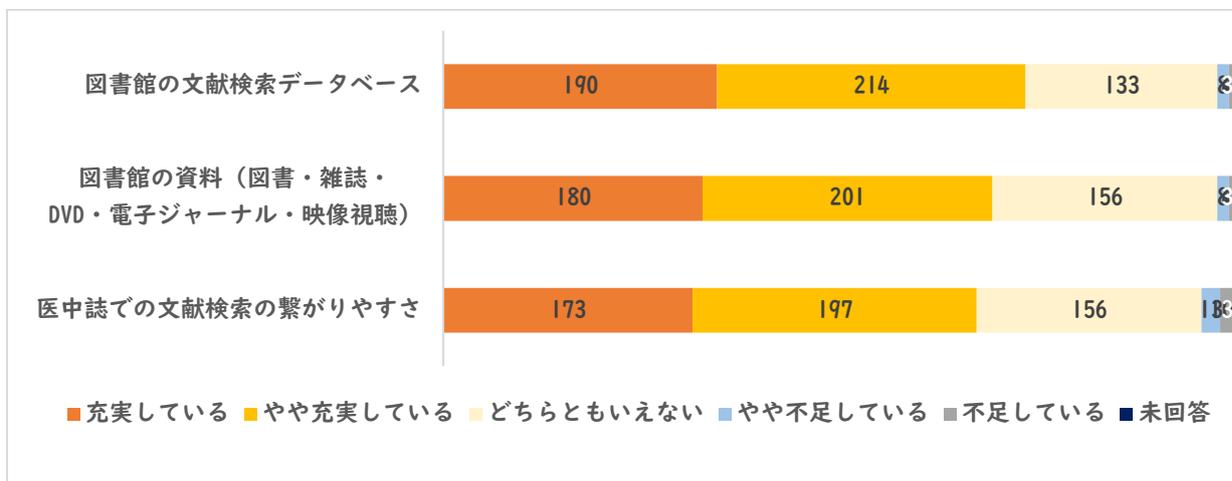
今年度無線 LAN 機器を更新・増設し、通信環境の安定化とエリアの拡充(学生食堂等)を図っています。また、接続時に煩雑となっていた web 認証方式から新たに IX 認証方式に変更したことにより、一度認識したデバイスは再度の認証を不要とすることが可能となり利便性を向上させました。また、今後も学内ネットワークについてセキュアかつシームレスな環境作りを進めてまいります。さらに、昨年度より要望が多かった充電対策として、充電スポットを設置しており、利用状況に応じて増設を検討していく予定です。

[その他]

B館教室及び入口周辺の害虫については、専門業者へも依頼しながら駆除対策を行い、環境整備を進めています。また、駐車場での車止め破損などの危険箇所は、急いで対策を進めており、安全に駐車できるように整備していきます。

10. 図書館について

1) 図書館の利用に関する充実度



2) 図書館に関する意見

- ・ 設備: コピー機がよく壊れてしまう／コピー機の印刷の色が薄いため改善してほしい／学生の人数が多いこともあり使いたいときにすぐにコピー機が使えない、インクがないことが多いなど学習面で非常に困っている／裁断機があると助かる／自習スペースにコンセントをつけて欲しい
- ・ 蔵書: 分野別の看護過程の本が少なく、特に精神領域の看護過程は一冊しかないため使いたいときに利用できなかった／病態生理や身体の仕組みについて理解しやすい『はたらく細胞』シリーズなどの漫画があるとより良いと思った、高校の時はそれで生物分野成績が学年全体であがったらしい／一般小説もあって良いと思う／見られない文献が多い／同じ本を複数置いて欲しい／授業や実習でよく借りられる本は同じものをもう少し置いて欲しい
- ・ 環境: 看護過程の本などを同じ人が何冊も借りたりすると参考にする本がなくなってしまう授業や実習に影響が出てしまうので、本の貸し出しを制限するか看護過程などの本を増やしてほしい／入りにくい／開館日を増やして欲しい／夏休みも開館していて欲しい／夏休み期間も長く利用したい／日曜日も開けて欲しい／学生があと一、二冊ほど本を借りられるようにして欲しい／本をもっと多く借りられるようにして欲しい／貸し出し期間を延ばして欲しい／8:30～開館して欲しい／タンブラーでも水分を摂りたい／飲食OKで静かに勉強できる場所を作って欲しい／雰囲気を利用しにくい
- ・ その他: 四日市大学の図書館の利用時間を延ばしてほしい／学習スペースや本に関してはいつも助かっている

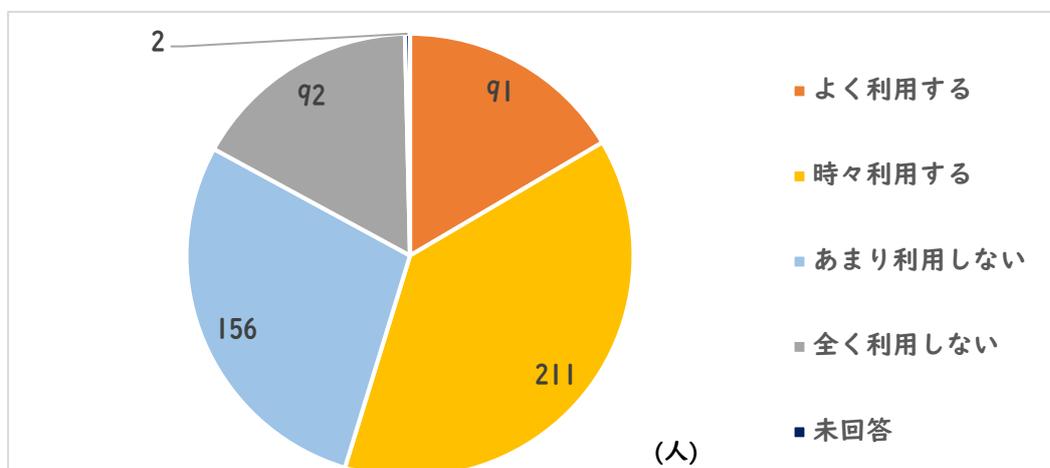
【図書館についてのコメント】

図書館に対する貴重なご意見をありがとうございます。検討させていただき、可能なものは対応させていただきます。図書館内コンピュータ室プリンターについては、リプレース時に新しいものへの入れ替えと設置台数の増加を行いました。「はたらく細胞」シリーズは、「リエゾン」「アンメット」などとともに医療系コミックコーナーに備え付けいたしましたので、どうぞご利用ください。また、利用の多い図書（特に各領域の看護過程）については副本を用意するなどの対策を取るよういたします。なお、一般書を含む医療・看護系以外の図書については、四日市大学情報センターが充実しております。四日市大学情報センターもご利用いただけますので、その旨の周知にも努めていきます。

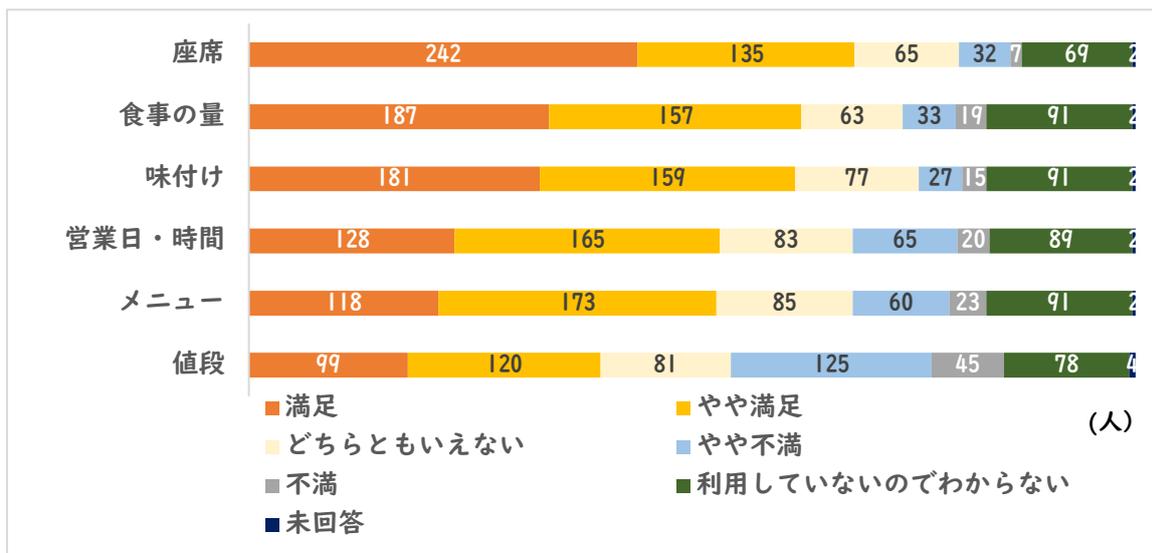
今後とも図書館をご利用くださいます様、どうぞよろしく願いいたします。

11. 学生食堂について

1) 学生食堂の利用頻度



2) 学生食堂についての感想



3) 学生食堂についての意見(※営業時間:11:00~13:30)

- ・ 量: 少ない/男子学生には少ない/ご飯を少なめにするとう具材も少なくなる/ご飯の量と同じようにおかずの量も増えたり減ったりしてほしい/どんぶりに関して、ご飯の量が多いが具材の量が少ない/白米に対しておかずが少ない/おかずの量を増やしてほしい/学生にあったおかずの量にしてほしい
- ・ 味: 薄い/おいしくない/ビビンバなど丼系の味が薄い/薄味時、味の濃さを調整できるとよい
- ・ 値段: もう少し安くしてほしい/高い/学生にあった値段にして欲しい
- ・ 環境: 時間延長希望/コンビニだけでもいいので夜にやっていて欲しい/閉まるのが早い/軽食や夕食が食べられる時間まで営業して欲しい/夏場に冷房が効きすぎて寒い/暗い/席が汚いことが多い
- ・ メニュー: もっと増やして欲しい/飽きる/使いまわしが多い/ご飯ものや麺類のメニューを増やして欲しい/メニューのアンケートを取って欲しい/同じ週に似たものを出して欲しくない/小鉢の売り切れが多い、定食のおかずのみ追加してくれるとちょうど良い/豚汁がない日があって悲しい/日替わりメニューやデザートをもっと知りたい/ラーメンのハーフサイズを出して欲しい/味噌ラーメンが欲しい
- ・ その他: 食券を購入後に『ない』と言われショック、解決策が欲しい/ヤマザキの品ぞろえや開店時間を増やして欲しい/電子マネー・電子決済が使えるようにしてほしい/学生食堂がやっていない間にパン以外のコンビニ自販機などを設置してほしい/食堂に Wi-Fi が欲しい/値段の割に質が良くない、丼の野菜の量も欠片程度でショック/終わり掛けに行くと温度がぬるい

【学生食堂についてのコメント】

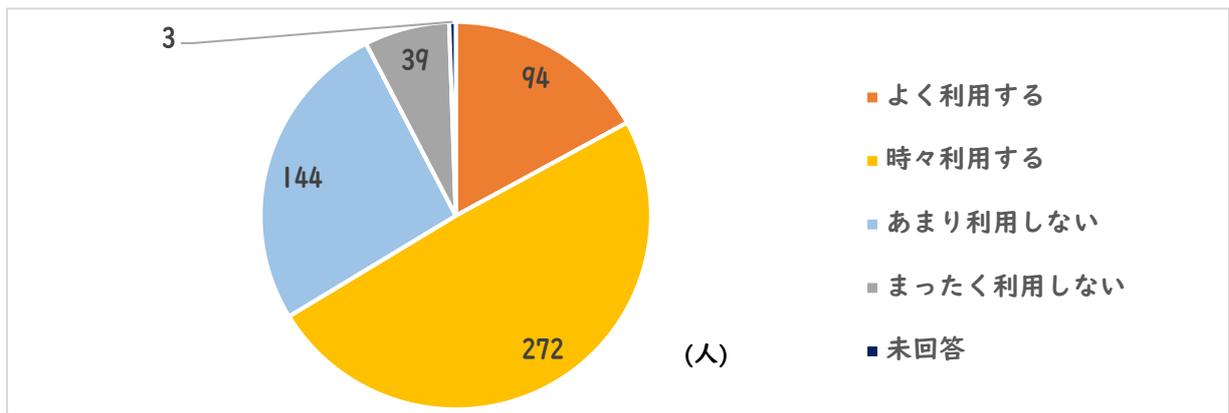
座席・食事の量・味付けについて、6割以上の方に「満足・やや満足」の回答を頂きました。

値段については、満足度の割合がやや低い回答でしたが、大学としては毎月補助金を支出することにより低価格が維持できるよう努力を続けているところです。

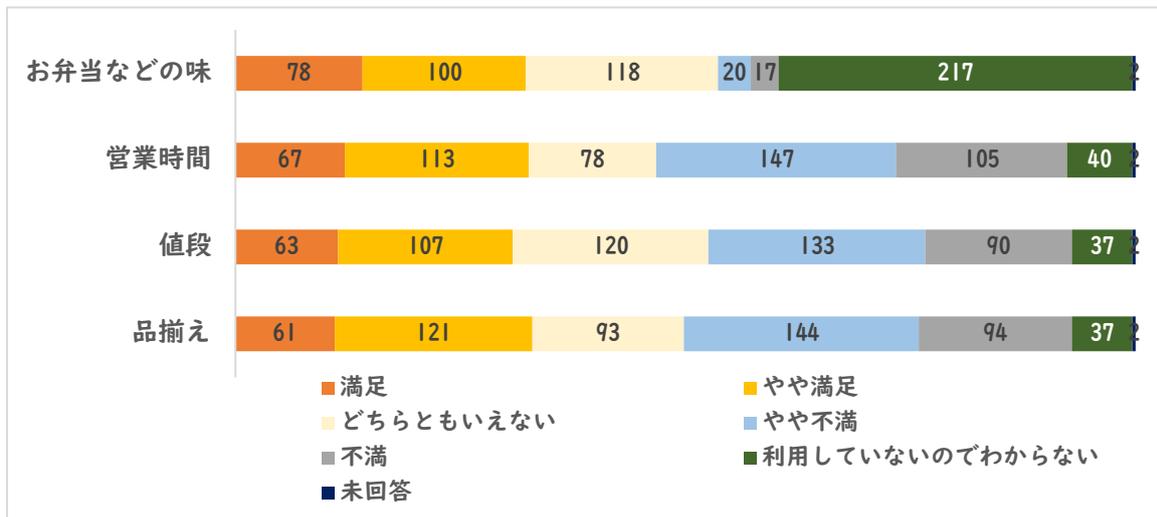
また、小皿メニュー、ご飯セット、+半麺セットなどのメニュー増加や、季節内容を取り入れた季節の麺などメニュー内容を随時工夫しており、要望が多い電子決済については準備を進めているなど、学食運営者と協力している状況です。そのほか、毎週、掲示等でレギュラーメニュー・日替わりメニューを案内するなど、今後も可能な限り、より良いサービスが提供できるようにと考えています。

12. コンビニについて

1) コンビニの利用頻度



2) コンビニについての感想



3) コンビニについての意見 (※営業時間: 10:00~15:00)

- ・ 品数: 増やしてほしい／品ぞろえが悪い／品切れが多い／何もない／学生数に見合っていない／お昼は品を多めに用意してほしい／サラダが全然ない／辛ラーメンを置いてほしい／夏はアイスの品ぞろえをよくしてほしい／月末や休みが近づくとカップラーメンなどが全くなくなるのが惜しい／お菓子よりも惣菜などを増やしてほしい／ご飯系がすぐなくなる／パン類の充実／スイーツを増やしてほしい
- ・ 時間: 営業時間の延長希望／営業時間が短い／学食が閉まっている 16~18 時頃まで営業してほしい／今の営業時間だとほとんど利用できない／5 限目後に使いたい／オリエンテーションの日なども開店してほしい／授業後や小腹が空いたときに利用したいのに閉まっている／夏期休暇などの長期休みや休日(学食がやっていない日)も営業してほしい／学食が閉まっても営業してほしい／日数の増加
- ・ 値段: 全体的に高い／安くしてほしい／カップ麺やアイスの値段が高い／学生に合わせてほしい／学生にはきつい／他のコンビニの倍くらいの値段／飲み物が自販機よりも高い、値段を合わせてほしい
- ・ 決済方法: 電子マネーの種類を増やしてほしい
- ・ その他: 大手コンビニ(ファミマ、セブン・ローソン、ミニストップ)がいい／ATM があると便利／飲食店がほしい／狭いので人が多いときは利用しにくい／広げてほしい／商品が高めなので安くいろいろなものが買える生協などがほしい／ポイントが付くようにしてほしい等

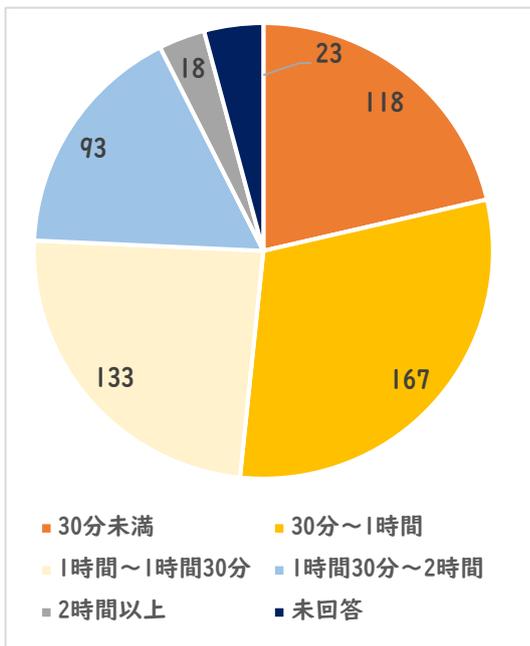
【コンビニについてのコメント】

営業時間、品数、値段、決済方法などの多くの要望を受け、令和7年1月(予定)より、B館学生ホール内にMAX マート大学店をオープンする計画を進めているところです。利用時間・品数も拡大し、WAON を基本にICOCA やクレジットカード等のキャッシュレスセルフレジとして対応していく予定です。

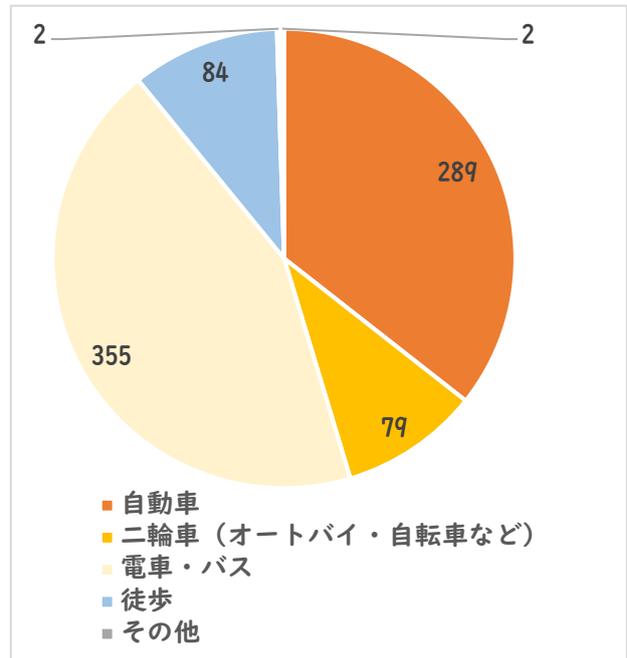
なお、自動販売機は基本的に大学特別価格で設置・販売されており学生の方々に恩恵があります。

13. 通学状況について

1) 通学時間(片道)



2) 交通手段(複数の手段を使用している場合は全て選択)

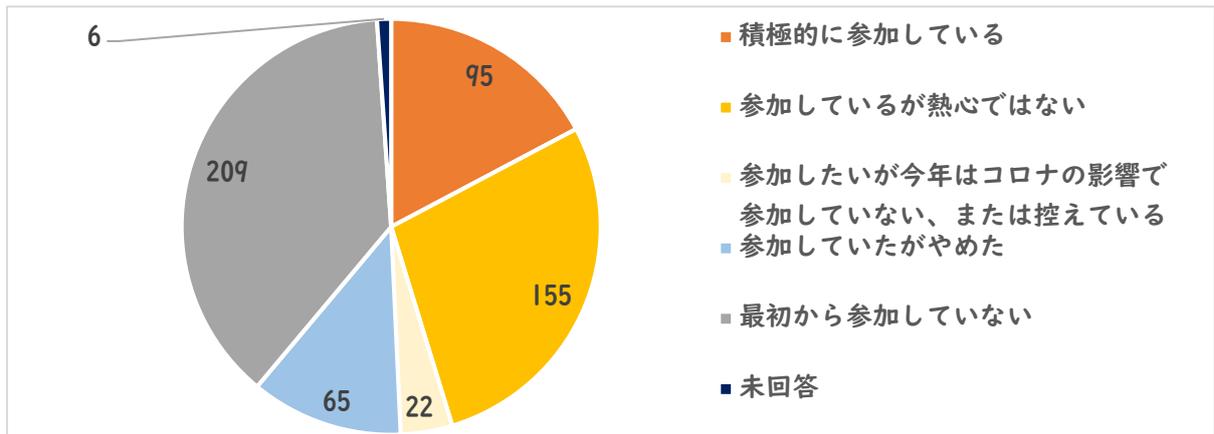


【通学状況についてのコメント】

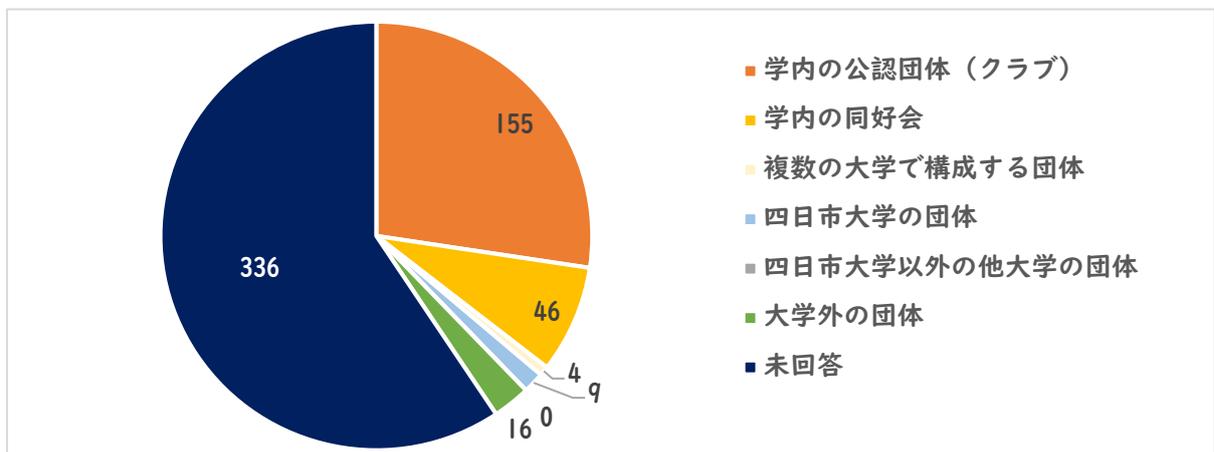
7割の方が自家用車以外での通学をされていることから、通学時の安全性と利便性の改善に向けて検討を続けていきたいと考えております。自家用車利用の方については、車を運転するということの責任と自覚を持っていただき、駐車場内の一方通行ルールや速度、音漏れなど、運転をする者としての基本的ルールとマナーを遵守した行動をしていただけるよう、今後も声かけをさせていただきます。

14. 課外活動について

1) 今年度の課外活動



2) 参加している課外活動団体



3) 課外活動に参加している理由や要望

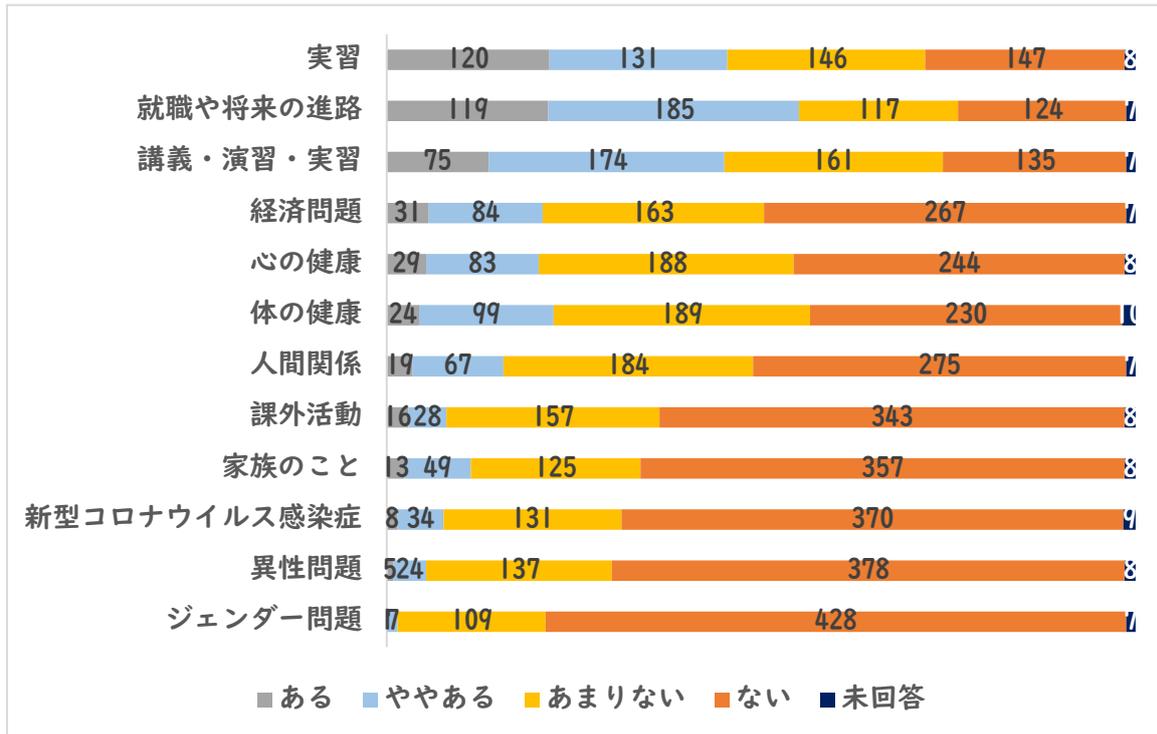
- ・ 楽しい：興味／楽しい／音楽をやりたい／好きだから／自分の娯楽／高校時代の部活を続けたい
- ・ 経験や機会になる：自分の学習を興味があるところから上げられる／普段関わることのない施設で活動でき、講義や実習とは違う体験ができるため／学業だけでなく、活動を通して色々な人と交流し、思考の幅を広めたいと思った／普通の生活を送っていたら関わらない人と関わることができて視野が広がる等
- ・ コミュニケーションや交流のため：先輩との交流を増やすため／様々な人と関わることができる／先輩からの話を聞きやすく、繋がりができる／学年を超えた交流ができる／学外の人との繋がりが欲しい等
- ・ 健康のため：体を動かしたい／程よい運動を行うため／脳が活動的になり、生活の質が向上する等
- ・ 将来を考えて：就職してから役立つ／将来の道が広がる／学生時代の知識や活動を広げるため等
- ・ 要望：軽音楽サークルの場所にクーラーがなく、湿気などで楽器が悪くなるため環境のいい場所を設けてほしい／軽音サークルの四日市大学にある活動場所のエアコンを直してほしい、熱中症のような症状の体調不良者が多数出ている／主に使用している体育館の汚さが目立つ／体育館の窓際・トイレを綺麗にしてほしい／体育館の照明スイッチの扉が開きづらいため直してほしい／体育館の電子時計を直してほしい／サークル費をもう少し出していただけるともっと多くのことができると感じる／体育館に巨大扇風機を設置してほしい、夏場は本当に熱中症になる

【課外活動へのコメント】

ボランティアをはじめとした課外活動は、多様な方と交流を深め、プレ社会人として、学内とは異なる学びの場を得ることができます。より多くの方が自主的に参加できるよう、様々な活動の情報発信を続けていきますので、皆様も積極的に情報に触れるようにしていただけたら幸いです。

15. 現在の不安や悩みについて

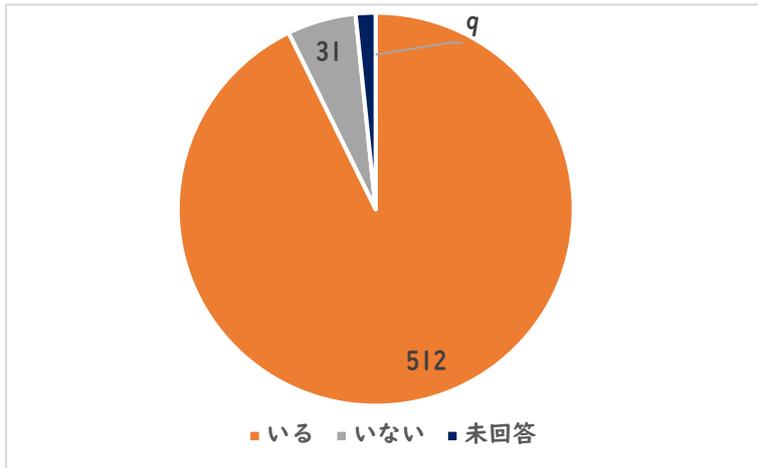
1) 現在の不安や悩み



2) 24 以外の不安・悩み

- ・ 将来: 行きたい科などが決まっていなくて分からない
- ・ 体調面: 体調を崩しやすく偏頭痛や生理痛がある／ストレスで体調を崩しやすい／アルバイトで寝不足が続いており頭痛や立ち眩みが目立つようになった／睡眠時間に不安がある
- ・ 大学生活: 実習の課題が追いつくか、しっかりできるのか心配／実習期間に上手く過ごせるか不安／成績が心配になるときがある／実習についていけるかが不安／聞いた情報の処理が難しいと感じるタイプのため、スライドを作成してほしい、重要な部分を書いていないと勉強がとてもしにくい／勉強に集中ができない、勉強しても覚えられない／他の人と話す機会が少ないので国試の勉強スピードやペースが分からないことが悩み／国試の勉強を頑張りたい／先生によって評価の仕方が変わることや評価が統一されているのか分からないことに不安を感じる／レジュメが、文字が小さかったりたくさんあったりして見にくい／病院実習中の対応に対する不安／レポートの書き方に不満があるので改善してほしい
- ・ 経済面: 一人暮らして奨学金とバイトで生活している。実習中のバイトができない期間は経済力が不安
- ・ その他: 遠くから通っているが祝日に講義がある日は普段乗っている高速バスが運行しておらず、家から4時間かかるのでとても大変、祝日講義の時もそのバスを使えるようにしてほしい／学校内の Wi-Fi を一度切ってしまったために学校内の Wi-Fi が使えなくなってしまった／いつも悲しみや心配事がある

3) 不安や悩みをサポートしてくれる人



【現在の不安や悩みについてのコメント】

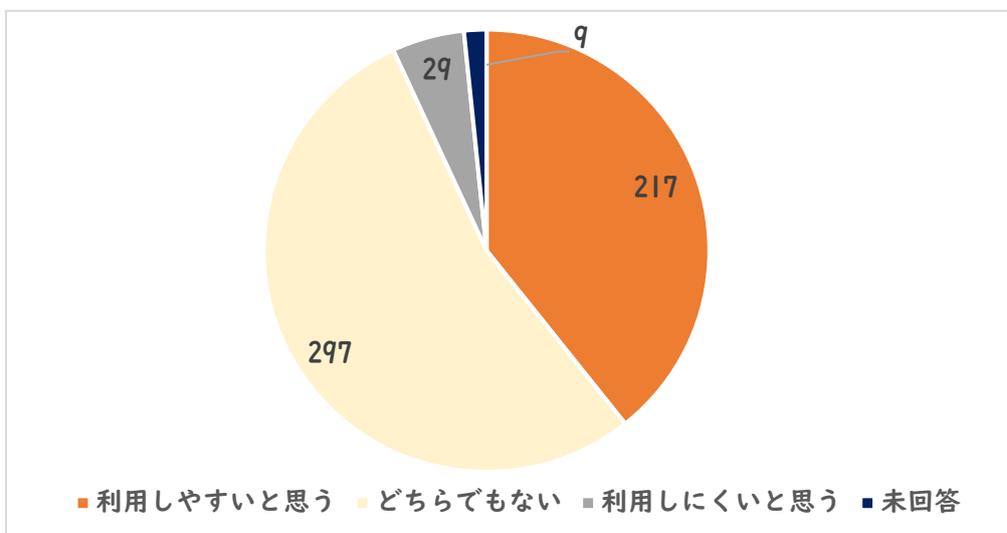
それぞれ悩みがあり、要因も多岐に渡ることがわかりました。9割の方が「サポートしてくれる人がいる」と回答されていることから、悩みに対して相互に支えあい、自立的に悩みに向き合っていることがわかりました。

悩みの多くが「学業に関すること」と「将来の進路に関すること」でした。自由記載からも学業に対する課題をクリアしようと取り組み、試行錯誤している様子が見えます。学業に関する悩みについては、科目担当教員やアドバイザー、その他ご自身が相談しやすい教職員へ相談してみることもお勧めいたします。

学校としても、皆様の不安や取り組みへの支援について、全体で考え、取り組んでいきたいと思っております。大切なのは、一人で抱え込まないことです。勇気を出して、まずは相談してみてください。

16. 保健室の利用について

1) 保健室の利用状況



2) 保健室が利用しにくい理由について

- ・ 時間が短い／どうしてもときに行っていいのか分からない／なんとなく入りにくい／使い方が分からない／空いている時間が短い／保健担当の先生との接点がない／生理や低気圧の影響で体調不良になっても利用していいのか躊躇してしまう、実際使っている人を見たことがない／保健室に先生がいる時間が短いので何かあったときにすぐに利用できないため／ほとんど開いていない／入るのに抵抗がある／保健の先生のことをあまり知らないで心が開けない／入るときに勇気がいる／狭い空間であるため／利用する機会がなく、室内がどのようなになっているのかを知らないから／人がいない時があるから／ずっと開館しているわけではないから／あまり使う機会がない

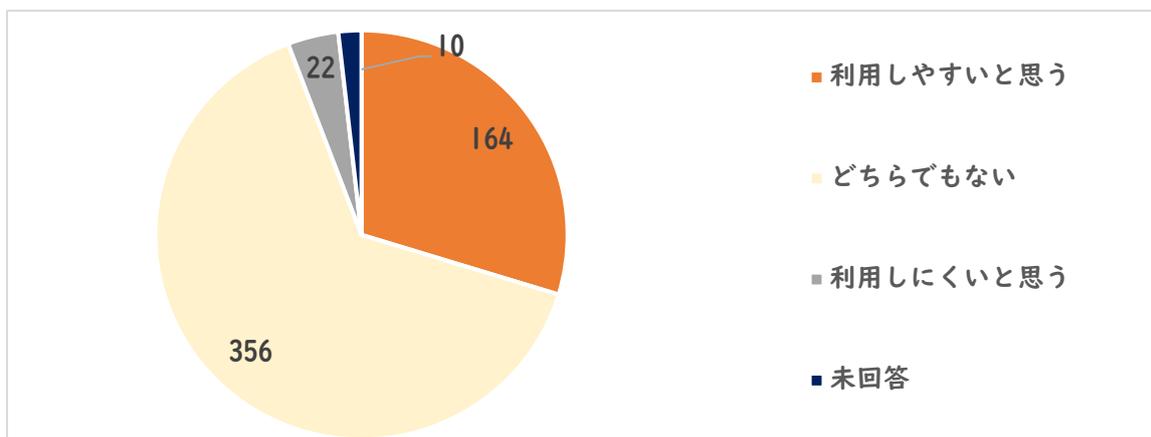
【保健室についてのコメント】

保健室は、急な体調不良等で一時的に利用が必要な方や、ケガ等で応急手当が必要な方がご利用いただけます。施設や設備、実施可能な処置は限られておりますので、長時間の利用はご遠慮いただき、一時利用で症状の改善がみられない場合は、帰宅するよう声掛けを行っております。また状況に応じて医療機関の受診を推奨することがありますので、ご理解ください。

また、保健室は開室時間以外の時間でもご利用いただけます。保健室に不在のときは、保健室の呼び鈴を鳴らしていただくか、教学課までお越しください。

17. 学生相談室について

1) 学生相談室の利用状況



2) 学生相談室が利用しにくい理由について

- ・ 予約して聞いてほしいほどの相談内容かどうか分からない／よく分からない／初めて会う人に話したいと思わない／利用方法を理解している人が少ない印象を持っているため／以前利用しようとしたが、どのような感じで行われるのかが分からず、自分が申し込んでもいいのか躊躇したので、利用者の口コミ等、具体的にどうであったかなどを知りたい／意外と利用者が多いと聞いて、使うのを遠慮したいと思ってしまった／自分から行く勇気がない／予約しないといけないから

【学生相談室についてのコメント】

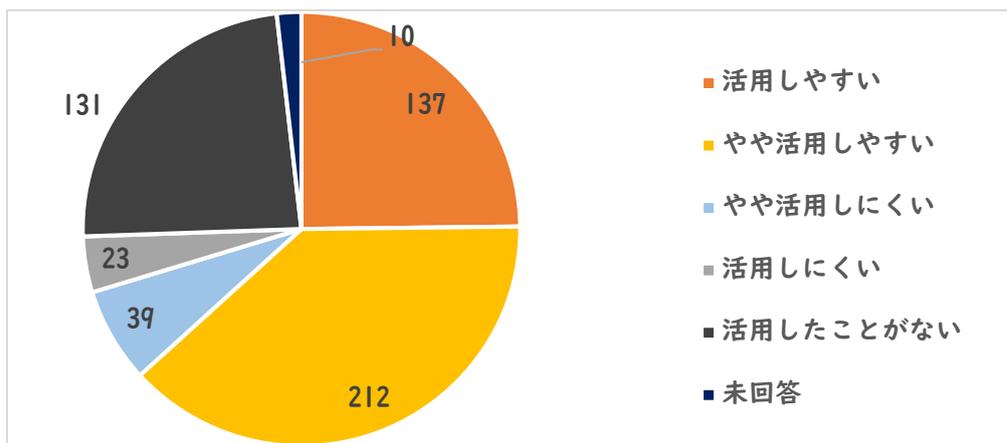
利用に関して、より多くの方から使いやすいシステムであるように努めていきたいと思っております。予約に関しても利用される方の秘密を守り、安全に相談するための時間をしっかり確保するためには予約優先とさせていただいておりますのでご理解ください。

知らない人に相談することを躊躇する気持ちは当然の気持ちであると思っておりますので、身近な教員やお友達に相談して一緒に来室される方もいらっしゃいます。誰にも言えない悩みや専門的な助言が必要な時など、相談先の選択肢の一つとして気軽に学生相談室をご利用いただければと思います。また、カウンセリングの性質上口コミや利用者からのコメント等を公開することはできませんが、オリエンテーション資料に相談例を載せていますのでご参照ください。

予約のない時間は直接来室頂いても対応できますので、学生相談室（B館401研究室）前にある当日の予約状況シートをご確認ください

18. アドバイザー制度について

1) アドバイザー制度の活用状況



2) アドバイザー制度が活用しにくい理由について

- ・ 相談相手：先生の忙しさを考えてしまうと相談したくても躊躇ってしまう・気を遣う／アドバイザーの先生とほとんど話さないし、接点がない／関わりのない先生で話しづらく頼れない／一度も面談がなく、相談もしにくく、頼りない／面談が年に一度もないため、自分から積極的に声をかけて面談してもらわないといけない／アドバイザーが異性だった場合、相談しづらい／相手が男性だから／自分の担当が男性の先生であるため恥ずかしい／決められた先生との面談が主のため／あんまり親身になってくれている感じがしない／看護専門の教員ではないため相談しづらい／アドバイザー制度そのものに関してはすごくいいと思うが、教員によっては相談しにくいと思う、そもそも「教授に相談・連絡」という部分がハードルが高いと感じる／去年はアドバイザーの先生との面談があったが、今年はなくて、アドバイザーの先生との距離を感じるから／アドバイザーによって知識量が違うため／4年生でアドバイザーが変わってから一度も会っていない／4年生になり先生が変更になったから／相談したいと思ったときにどのように連絡したらいいかわからないし、面談が年に一回しかなく、その際にしかアドバイザーと話す機会がないため／アドバイザーの先生が不親切／アドバイザーは自分で選ばせてほしい

- ・ 連絡：アドバイザーから面談の連絡がないため／自分でメールを送り、日程調整、時間調整をするのが面倒くさい、メールのやり取りが苦手／アポを取るのが億劫で活用する意欲が湧かない／メールしてアポを取るのに緊張する／常識やマナー的に事前に連絡するのが必要だが、先生に連絡するのが面倒だと思ってしまう／わざわざメールでやり取りをして予定を擦り合わせてまでしたいと思わない／アポを取るのに二の足を踏むし面倒くさい／メールをしないといけない／
- ・ 活用の仕方：何を相談できるか分からない／気軽に質問、相談がしにくい／面談を行っていないから／アドバイザーとして一人の先生に絞ってしまうと、他の先生に相談しにくい／自分から言わないといけないところが活用しにくい、定期的にアドバイザーとの面会を設けると、自分から言い出せない子でも強制的に話す環境ができるので自然と悩みなどが出てくるのではと思う／明確な答えがもらえないから／保健師過程のことは保健師の教員に、学校のことは教学課に聞いてしまっていてアドバイザーの先生をあまり活用していない／面談を設けてくれて話すことができるのはありがたいと感じる／
- ・ 気持ちの面：自分から相談する勇気がない／行きづらさがある／緊張する／担当のアドバイザーに相談しようとは思わない／話したいと思わない／先生が多忙なので仕方ないが自分のことを覚えてもらえていないと不安になる／

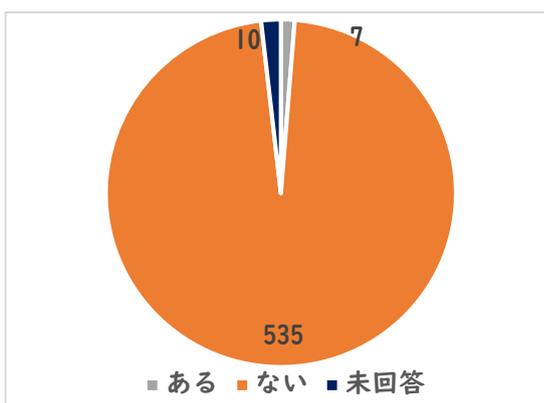
【アドバイザー制度についてのコメント】

約6割の方が、「活用しやすい」「やや活用しやすい」との回答でした。「活用しにくい理由」については、アドバイザーとアポイントをとるのが面倒・難しいとの回答がありましたが、アドバイザーも授業や実習等で皆様とスケジュールを合わせるのが難しい時もあることをご理解いただき、是非皆様からも積極的に声をかけていただけるとありがたいです。また、皆さんの周りには、教学課や学生相談室、話しやすい教職員、友人など多くの方がいます。まずはご自身が相談しやすい人に相談いただくこともお勧めいたします。

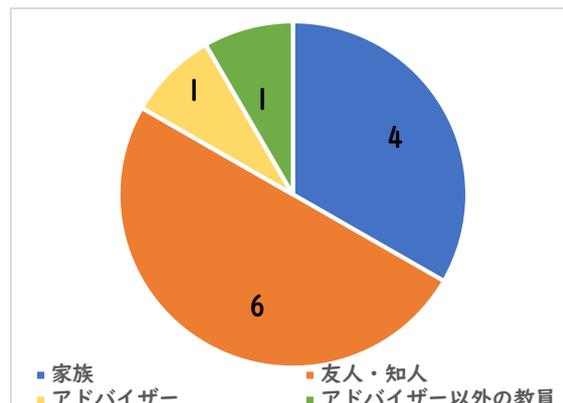
今後も皆様が活用しやすい制度となるよう検討を続けていきたいと考えています。

19. ハラスメントについて

1) 大学内でハラスメントに遭遇したか

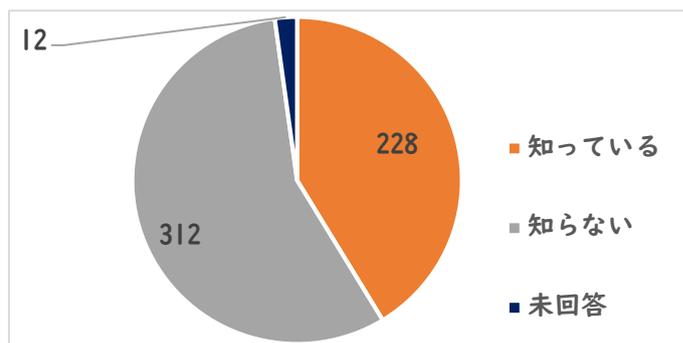


2) ハラスメントに遭った際、相談した人



3) 19. の 2) で「相談していない」と答えた理由 回答なし

4) ハラスメント相談員がいることについて



【ハラスメントについてのコメント】

今回の調査では、大学内のハラスメント相談窓口の認知度が低いことが明らかになりました。ハラスメント経験者の多くが、身近な人に相談していることから、相談窓口の存在を知らないことが原因の一つと考えられます。

今後は、相談窓口の周知を徹底し、学生が気軽に相談できる環境を整えとともに、ハラスメント防止教育を強化することで、より多くの学生が相談窓口を利用できるよう努めていきます。

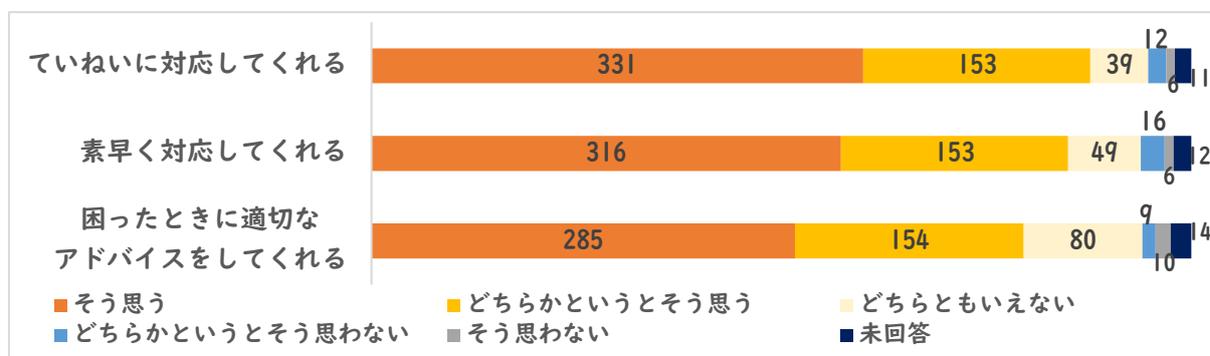
大学全体でハラスメント問題に取り組み、全ての学生が安心して学べる環境を整備するため、今後も継続的な取り組みを進めて参ります。ハラスメントに悩んでいる方は、一人で抱え込まずぜひ相談窓口にご相談下さい。

20. 学生支援について

1) 学生支援について、大学にサポートしてほしいこと

- ・ アドバイザーとの面談が年一回あるという話だったが今ではそれすらなくなっている、自分と同じ担当教員がアドバイザーの友達は(成績の関係か)面談があったらいいのでどうなっているのかと疑問、ただし面談があったとしても気心が知れているわけでもなくなんでも相談できる間柄でもないのでアドバイザー制度の意味があるのか疑問、また先生に忙しいといわれると自分の予定もあるし諦めの気持ちが出てきてメールもしにくい/アドバイザーに関して、もう少し面談回数を増やしてもいいと思う、特に進路などで相談したいことがみんなあると思う/定期的にアドバイザーと関わる機会があると関係性が築けると思う/勉強の仕方に問題があるのかなのか分からず不安/先輩の意見を聞いてから実習先を決めたかった等

2) 事務窓口(教学課)について

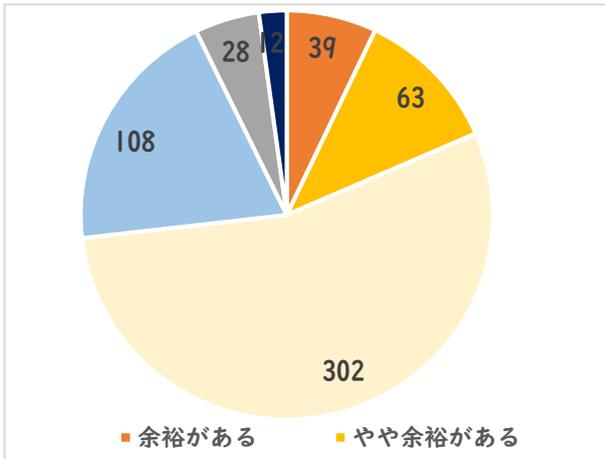


【学生支援についてのコメント】

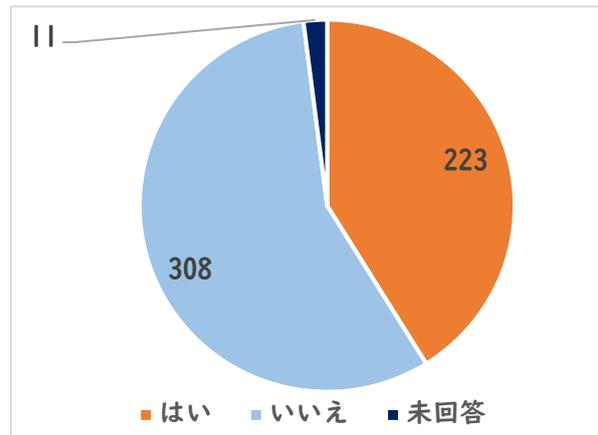
事務窓口(教学課)対応については、大方の学生が満足している結果が得られました。今後は特に、学生個々に適切なアドバイスができるよう、窓口業務のサービス向上に努めてまいります。

21. 経済状況について

1) 自分の経済状況について

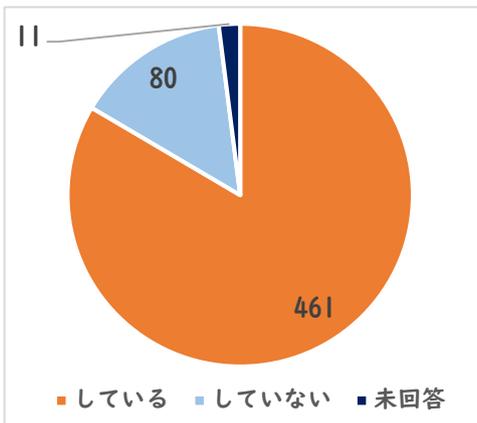


2) 就職を前提とした医療機関等からの奨学金（育成会を含む）の利用について

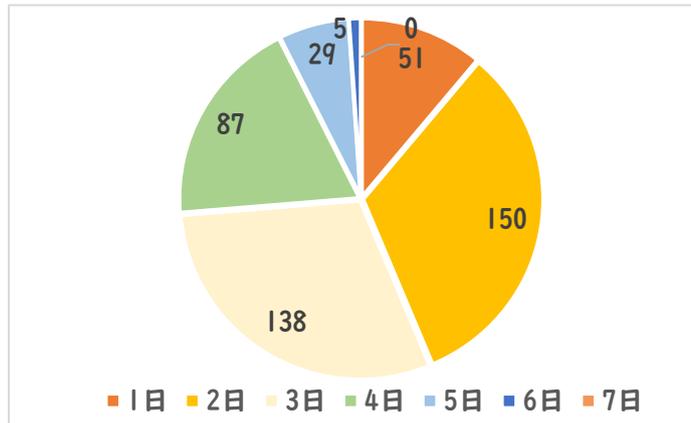


22. アルバイトについて

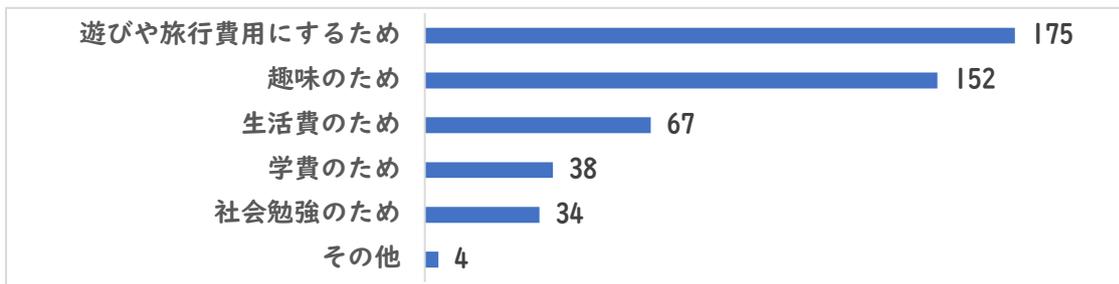
1) アルバイトの有無



2) 1週間あたり平均日数(アルバイト)



3) アルバイトをする理由

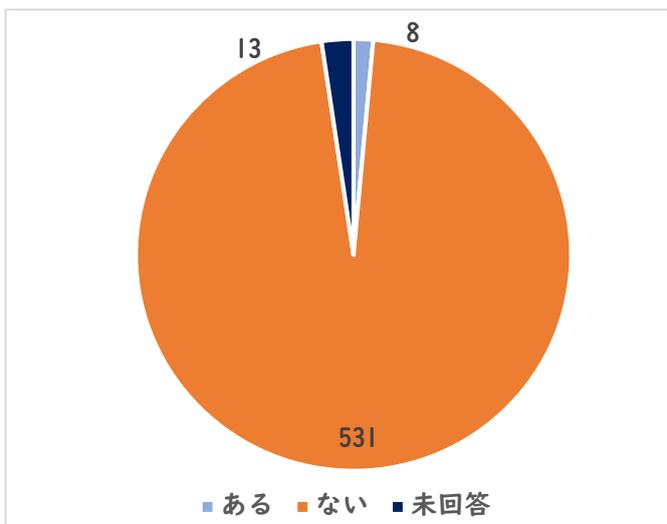


【アルバイトについてのコメント】

約8割の方がアルバイトをしており、週あたり2~3日の方が多かったです。また、アルバイトの理由は、約7割が遊びや趣味となっていました。大学での最大の成果は国家試験合格ですね。学業とのバランスを考えながら日数や時間を調整し、充実した学生生活となるよう心掛けましょう。

23. トラブルやストレスについて

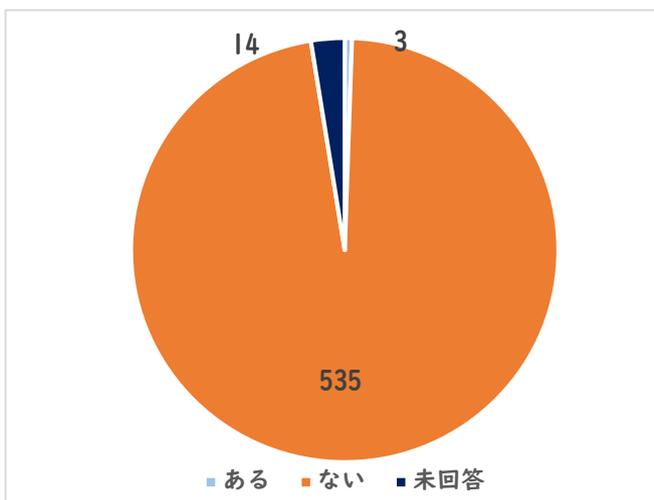
1) SNS でのトラブルやストレスについて



2) 具体的なトラブル・ストレスの内容

- ・ 人間関係／他人の写真に写りこむことがストレス／人との関わりが面倒に感じる／友人がどこに誰といるかなどが詳しく分かってしまうこと

3) SNS 以外で、入学後から現在までに危険な目に遭遇したことの有無



4) 遭遇したトラブルについての具体的な内容

- ・ クレジットカードの不正利用／悪質な DM／X(旧 Twitter)でチケットの詐欺にあったことがある

【トラブル等についてのコメント】

SNS でのトラブルやストレスについて、9 割以上が「ない」と回答しており、昨年度より多くなりました。お互いに気をつけて利用していることが伺われる一方、トラブルやストレスが「ある」と回答した方も数人いました。具体的な内容として「人間関係」と回答くださったように、SNS は人間関係そのものです。SNS がもとでトラブルに巻き込まれることやストレスに感じることをないように今後も引き続き、利用者それぞれが注意して利用していく必要があるといえます。

SNS 以外で危険な目に遭遇した方の割合は、昨年度より減少したものの3名の方が詐欺などのトラブルに遭遇しました。トラブル発生時には恐怖や不安が大きく、すぐさま相談するには勇気が必要な状況もありますが、一人で抱えることのないよう、大学相談窓口等を活用するなどし、早期に解決していきましょう。大学としても情報を共有し、被害回避に有効となるよう注意喚起に努めていきます。